

山形県広報誌県民のあゆみ令和6年1月号テキスト
データ読み上げ用として加工しています。

<表紙>

山形県広報誌／県民のあゆみ 令和6年1月号 第637号

県民のあゆみ1月号

新春知事対談 やまがたの魅力を世界へ

観光復活への挑戦（2ページ）

特集 若者の県内定着・回帰の促進に向けて！（6ページ）

潜入レポート！ 除雪車（16ページ）

今月の表紙

「やまがた魅力発信アンバサダー」のお二人と取材先の文房具店の店長さん。県内外の大学生などの若者がアンバサダーとなり、若者目線で選んだ特色のあるお店や観光スポットなどを取材して、魅力を発信しています。（撮影協力：おかげさま文房具店）

<2から5ページ>

タイトル

新春知事対談

やまがたの魅力を世界へ

観光復活への挑戦

国際クルーズ船の寄港や国際定期チャーター便の運航が再開され、インバウンド拡大の期待が高まる中、世界に誇る山形の魅力や可能性について熱く語ります。

ザ ヒドゥン ジャパン 合同会社代表

山科沙織（やましなさおり）さん

三川町出身。2018年、酒田市で同社を設立し、訪日外国人をターゲットにしたツアーの企画・販売や観光プロモーション、メディア運営など、インバウンドに係るさまざまな事業を展開。

山形県知事 吉村美栄子

国連世界観光機関（UNWTO）駐日事務所代表

本保芳明（ほんぼよしあき）さん

北海道小樽市出身。2008年に発足した観光庁の初代長官に就任。大学教員、大手旅行会社役員なども歴任し、シンポジウムのコーディネーターや講演などでも精力的に活動中。

昨年を振り返って

知事 県民の皆さん、あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。

司会 昨年はどんな1年でしたか。

知事 新型コロナが5類に移行し、ようやくコロナ禍前の人の流れや日常が戻りつつある1年でした。これもひとえに、医療従事者、事業者、県民の皆さまのご理解とご協力のおかげであり、改めて感謝を申し上げます。

昨年は、4月に約3年半ぶりに国際クルーズ船が酒田港に寄港しました。また、6月にはさくらんぼの大玉新品種「やまがた紅王」が本格デビューし、イベントの開催や各種媒体によるプロモーションのほか、東京や大阪、台湾でのトップセールスなどを行い、県内外に強くアピールしました。10月には台湾との国際定期チャーター便の再開や庄内羽田便の期間増便など、観光復活に向けてさまざまな明るい話題がありました。

一方で、物価高騰の長期化や記録的猛暑などが、県民生活や地域経済に大きな影響を及ぼしました。足元の課題にしっかりと対応しながら、県内経済の活性化に努めてまいりたいと気持ちを新たにしているところです。

観光を取り巻く状況

知事 昨年、観光の客足が徐々に回復し、山形花笠まつりなど県内のイベントが制限のない形で開催されたことは、県内経済の回復および伝統文化の継承に寄与する動きとして、大変うれしく思います。

県では、5月に県内観光関係者とともに開催した「やまがた観光復活キックオフセレモニー」を皮切りに、チャーター便誘致や観光誘客に向けた台湾トップセールスを行い、10月、11月にはアメリカやタイでも県産品の販路拡大や観光誘客を働きかけました。また、観光事業者が行うデジタルトランスフォーメーションの取組みを支援するなど、観光復活に向けて全力で取り組んできたところです。

司会 本保さんは、全国の状況をどう捉えていますか。

本保 訪日外国人旅行者が最も多かったのは2019年の約3,200万人ですが、昨年は全国的にインバウンドが回復し、約2,500万人になりそうです。これには円安の影響が大きいといわれますが、私は円安が収まってもこの傾向が続くと思います。理由は、世界的に国際観光客の動きが拡大する中で、嬉しいことに日本が旅行先として地位を確立しているからです。

インバウンドは、活況になるにつれて、地方にお客さんが流れますので、山形は今後ますます元気になるのではと思います。ただ、急に観光客が増えるとオーバーツーリズムの問題も生じますので、地域の方々にとってより良い生活や環境をもたらすための政策が大切です。

司会 山科さんは、お仕事で感じる変化はありますか。

山科 当社は主に欧米豪をターゲットとする旅行会社ですが、昨年は、個人や旅行会社からの問い合わせ、ウェブサイトへのアクセスなどが大幅に増えました。特に蔵王、銀山温泉、出羽三山などのキーワードでのアクセスが多く、ウェブ経由のツアー予約も増えています。

コロナ前に山形を訪れる外国人は、日本に何度も来ているリピーターの方が多かったのですが、現在は初めて日本を訪れる方が山形へ足を延ばすケースも増えているように感じます。

写真キャプション1 酒田港に寄港した国際クルーズ船

写真キャプション2 チャーター便の再開を祝うセレモニー

写真キャプション3 日本情緒漂う銀山温泉

やまがたの魅力・強み

知事 山形には世界に誇る蔵王の樹氷、銀山温泉などの名所のほか、さくらんぼをはじめとするフルーツや、ブランド米の「つや姫」「雪若丸」、「山形牛」や銘柄豚などのおいしい農産物、世界的に高い評価を受けている日本酒やワインなど、たくさんの美食美酒があります。

ラーメンは、人口10万人当たりの店舗数では山形県が全国一、中華そばの外食費では山形市が全国一、「日本ご当地ラーメン総選挙」では酒田のラーメンが第1位です。そばは、日本有数の産地で県内に13のそば街道があることから「ラーメン県そば王国」として、全国に魅力を発信しています。

また、出羽三山に代表される山岳信仰などの精神文化が各地に残る、日本人の心の故郷でもあります。そして何より、温かいおもてなしの心を持つ県民性を誇らしく思います。

山科 私も山形の多種多様な観光資源や、山形ならではの本物の体験が強みだと思います。特に、欧米豪の旅行者は、商品を買うモノ消費ではなく、地域ならではの体験をするコト消費の傾向が高まっています。観光名所を巡るだけではなく、地域の文化や歴史も深く学びたいというニーズが増えており、地域の釣りガイドと釣りをし、釣った魚を地域の料理人とともに料理する体験や、地域の方から郷土料理を学ぶ体験などを提供しています。

山形には、歴史文化や魅力を伝えられるガイド、職人、料理人がいることも強みです。地域の方々と連携し、一緒に体験コンテンツをつくっていくことが、体験の価値を高め、消費額の拡大やお客さまの満足度向上につながっていくと感じています。

司会 2018年の冬には、本県で雪をテーマにした国連世界観光会議が開かれました。本保さん、海外の方の反応はいかがでしたか。

本保 欧米では雪はスポーツの対象、あるいは厳しい環境のイメージですが、同会議は、山形の雪と文化の豊かさを幅広く世界に知ってもらう機会になりました。昔、イザベラ・バードが山形を旅行し、日本の素晴らしさがここにあるという発見をしています。これをしっかり伝えていくことが大事です。東北でスノーリゾートというと、私は蔵王が一番だと思っていますが、最近、東北では岩手県の安比高原が、世界的な高級ホテルの開業もあり、欧米の方々の注目を集めています。もっと、蔵王を光らせる工夫が必要だと思っています。

写真キャプション 地域の料理人とともに料理体験

観光復活、そしてその先へ

知事 観光業は裾野の広い産業であり、消費額の拡大に結び付けていく観光の復活こそが、地域経済の発展の鍵を握っています。また、国内外から多くの方が本県を訪れることで、交流人口が拡大し、関係人口の創出や地域の活性化につながります。そのためにも、観光復活の取組みには、観光業だけでなく、すべての産業と県民の皆さんに参加いただいて、一緒に盛り上げていきたいと考えています。

山科 観光客が増えることで、地域に新たな雇用やサービスも生まれます。当社でも、インバウンド需要に対応するため、正規職員を新たに4名雇用しました。そのうち3名は県外や海外からの移住者です。

また、自社で対応していないツアーをお客さまから依頼される場合もありますが、県内のほかの観光事業者を紹介することで、お客さまをつなぐことができます。観光事業者同士が連携することで、継続的に山形に人を呼び、観光を盛り上げることができると考えています。

本保 知事と山科さんが、地域一体となってお客さまをお迎えし、その良い効果を地域全体に行き渡らせると話されましたが、それこそが観光の目指すべき姿です。経済、社会文化、環境の三つの面でバランスのとれた観光を「持続可能な観光」と呼びますが、この観点から県全体として良い方向に進んでいると思います。

今、国を挙げて、インバウンドの消費額拡大のための高付加価値化に取り組んでいます。それは富裕層をいかに取り込むかということであり、富裕層が山形県を訪れば、それに続く層も訪れると考えております。山を高くすれば、裾野も広がりますので、山形県でも取組みが進むことを期待します。

写真キャプション 東北最大級のスノーリゾート蔵王

新年の抱負

本保 山形県へのエールとして申し上げますが、高付加価値化の鍵は、一つは世界的なホテル、もう一つはおいしいものといわれています。山形は食べ物が大変おいしく、素晴らしいレストランもあります。県内の主要な観光地に、世界の耳目を引くホテルやレストランができ、富裕層がけん引する形で、山形のインバウンド全体が活性化することを期待しています。

山科 山形県を拠点とするインバウンドの旅行会社として、今年も情報発信、海外でのプロモーション、山形ならではの体験コンテンツを造成していくほか、インバウンド需要に対応する人材の育成にもより力を入れていきたいと考えています。今年も山形県のインバウンド観光を盛り上げるべく、全力で取り組んでいきます。

知事 日本の観光振興に長年にわたってリーダーシップを発揮されている本保さんからご助言をいただき、心から感謝申し上げます。また、山形の魅力を国内外に発信し、外国人観光客に本物の山形の体験を提供されている山科さんには大変心強く感じております。お二人には、引き続き、本県の観光復活へのご協力をお願いいたします。

私も、世界に誇れる山形の地域資源を最大限に生かして山形県の発展につなげながら、県民の皆さんが、“真の豊かさと幸せを実感できる山形県”の実現に向けて、全力で取り組んでまいりますので、今年もよろしくお願いいたします。

この対談の様子は、1月7日（日曜日）午後5時から5時30分山形放送（YBC）で放送予定です。

<6から7ページ>

タイトル

特集

若者の県内定着・回帰の促進に向けて！

県では、若者の県内定着と回帰の促進に向けて、若者のニーズを把握し、若者による魅力の発信や県内への就職の支援などの取組みを行っています。

写真キャプション やまがた魅力発信アンバサダー第1回交流会の様子

本県の若者の県外流出の状況

若者の減少は、婚姻数・出生数の減少に大きな影響を与え、本県の人口減少や少子化につながっています。

県の調査では、令和3年10月から令和4年9月までの1年間における県外への転出超過数は3,221人で、15歳から29歳の層が9割以上を占めています。特に、高校や大学などの卒業時における若者の県外流出の傾向が際立っています。

今後も、産業や地域の活力を維持・向上していくためには、その担い手となる若者の県内定着・回帰が大きな課題となっています。

若者の転入・転出状況（年齢別）

（令和3年10月から令和4年9月）

平成23年

県外からの転入者数と県外への転出者数を比べると転出が超過した。

出典：山形県の人口と世帯数

山形での暮らしに関する若者の意識

県のアンケート調査では、県内在住の若者の60パーセントが「今住んでいる地域が好き」と回答しており、その理由には「食べ物がおいしい」「自然が豊か」など、身近な地域に目を向けた山形での暮らしの良さを挙げています。

また、「今住んでいる地域について不満を感じていること」という設問に対する回答では、「経済面・賃金に関すること」が多く、その他の意見も多岐にわたっています。

若者の県内定着・回帰の促進に向けて、地域への関心を高め、さまざまな意見を聞き取り、若者が暮らし、働き、活躍できる環境づくりを進める必要があります。

問 今住んでいる地域は好きですか？

はい 60.0パーセント

いいえ 8.9パーセント

どちらでもない 31.1パーセント

問 今住んでいる地域について不満を感じていることを教えてください。（複数回答）

○経済面・賃金に関すること 60.5パーセント

○生活の利便性に関すること 57.8パーセント

○仕事や学業に関すること 38.9パーセント

○子育てに関すること 28.9パーセント

○人との交流の機会に関すること 23.4パーセント

など

出典：山形いまどき若者アンケート2023（県内在住者の回答を抜粋）

若者による山形の魅力発信

県では、県内外の高校生、大学生など 35 名に「やまがた魅力発信アンバサダー」になってもらい、アンバサダーから同年代の若者に向けて、若者目線の山形の魅力を発信する取組みを行っています。

アンバサダーは、自分たちが山形の魅力と感じた地域の観光スポットや特色のある店舗、イベントなどを取材し、記事や動画を作成して紹介しています。また、定期的に交流会を開催し、取材や情報発信のスキルアップにも取り組んでいます。

山形を届けるウェブメディア

anone. <https://yamagata-anone.jp/>

特設ウェブサイト「アノネ」やインスタグラムでアンバサダーが山形の魅力を紹介しています。ぜひご覧ください。

インスタグラム https://www.instagram.com/yamagata_anone/

若者のニーズの把握

若者が感じる山形の良さや若者のニーズなどを把握するため、県では「やまがたワカモノ本音会議」をオンラインで開催しました。

会議には県内外の高校生や大学生、社会人などの若者 56 名が参加し、グループに分かれて、本県の魅力や課題などについて語り合いました。参加者からは、山形は「食べ物がおいしい」「アウトドアを楽しめる場所が多い」などの魅力がある一方、「素晴らしいポテンシャルがあるのに知られていない」などの課題があり、「クリエイターやインフルエンサーを育てるサポートをしては」といったアイデアが出されました。こうした若者の意見を市町村や関係機関と共有し、今後の取組みの参考にしていきます。

【会議参加者の感想】

他業種の皆さんが今どのようなことを考えているのかを知ることができ、刺激をもらうことができました。

若者の県内就職促進の取組み

1 やまがた就職促進奨学金返還支援制度

若者の県内への就職を促進するため、県では市町村や登録企業などと連携した奨学金の返還支援を行い、これまで延べ約 2,000 名が利用しました。

この制度は、学生とUターンを希望する社会人の方が応募することができ、県内で3年間居住・就職することで奨学金の返還支援が受けられるものです。募集時期は5月下旬ごろからを予定しています。

最大支援額

学生の方（4年制大学の場合） 124万8千円

社会人の方 60万円

応募・認定



県内に居住・就職



3年経過後奨学金の返還を支援

詳しくは

<https://www.pref.yamagata.jp/110001/bunkyo/wakamonoseishounen/wakamono/syogakukin/syogakukinhenkansien.html>

2 県内企業の魅力や求人情報の発信

「山形県就職情報サイト」では、県内約650社の情報を掲載し、企業情報、求人情報、インターンシップ情報のほかに、先輩社員のインタビューや就職イベントなど、就職活動に役立つ情報を積極的に発信しています。

山形県就職情報サイト <https://shushoku.yamagata.jp/>

また、令和7年3月末卒業予定の学生やUターン希望者などを対象にした「やまがた合同企業説明会2025」を開催する予定です。

やまがた合同企業説明会 2025

県内企業約140社以上が参加する企業説明会を開催します！

【山形会場】

日時：令和6年3月2日（土曜日）12時から16時

会場：山形ビッグウイング（山形市）

【東京会場】

日時：令和6年3月6日（水曜日）・7日（木曜日）12時から16時

会場：新宿エルタワー（東京都）

詳しくは <https://yamagata-gousetsu.website/>

若者の県内定着・回帰に向けて

県では、若者が山形で暮らし、働き、活躍できるよう、引き続き支援していきます。県の取組みをぜひ活用いただくとともに、ご家族やお知り合いの方にご紹介ください。

ぜひご覧ください！

県政テレビ番組

いき☆いきやまがた 放送のご案内

「若者の県内定着・回帰の促進」と題して県内民放4局で特別番組（30分）を放送します。

テレビユー山形（TUY）1月6日（土曜日）午後5時から

山形放送（YBC）1月13日（土曜日）午後4時25分から

山形テレビ（YTS）1月20日（土曜日）午後3時55分から

さくらんぼテレビ（SAY）1月28日（日曜日）午後4時から
放送時間は変更になる場合があります。

問い合わせ

若者による山形の魅力発信・若者のニーズの把握について 多様性・女性若者活躍課 電話番号
023-630-2694

若者の県内就職促進の取組みについて 産業創造振興課 電話番号 023-630-2360

<8 から 9 ページ>

タイトル

第78回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会

やまがた雪未来国スポ

一瞬の風になり叶えよ君の夢

大会の概要

国内最大のスポーツの祭典「国民スポーツ大会」の冬季大会スキー競技会を10年ぶりに本県で開催します。2月21日（水曜日）のやまぎん県民ホールでの開始式を皮切りに、山形市・上山市・最上町を会場にスキー競技4種目を開催します。県民みんなで応援し、「やまがた雪未来国スポ」を盛り上げましょう！

期間：令和6年2月21日（水曜日）から24日（土曜日）

会場：アリオンテック蔵王シャンツェ（山形市蔵王ジャンプ台）、上山・坊平高原クロスカントリー競技場、赤倉温泉スキー場

開始式

競技会の開始式では、「未来へ響け やまがたの宝」をテーマに、全国から集う選手や関係者の皆さんをおもてなしの心でお迎えするとともに、山形の伝統の歌や踊り、太鼓の演奏などにより本県の魅力を発信します。一般の方の観覧（要申込）も可能ですので、ぜひ参加ください。

開催日時：2月21日（水曜日）13時から15時15分

会場：やまぎん県民ホール（山形市）

観覧申込：大会ホームページまたはハガキで申し込みください。

詳しくはこちら（大会ホームページ）<https://kokuspo-ski2024.jp/>

競技案内

ジャイアントスラローム

山の斜面に立てた旗の間を滑り抜けながら速さを競います。

会場：赤倉温泉スキー場（最上町）

開催日：2月22日（木曜日）から24日（土曜日）

クロスカントリー

登り・下り・平地の多様な地形での総合的な走力を競います。

会場：上山・坊平高原クロスカントリー競技場（上山市）

開催日：2月22日（木曜日）から24日（土曜日）

スペシャルジャンプ

ジャンプの飛距離や空中・着地での美しさなどを競います。

会場：アリオンテック

蔵王シャンツェ（山形市）

開催日：2月21日（水曜日）・22日（木曜日）

（注釈）21日は、公式練習

コンバインド

ジャンプ競技とクロスカントリー競技の2種目で競います。

会場：〈ジャンプ〉アリオンテック蔵王シャンツェ（山形市）

〈クロスカントリー〉上山・坊平高原クロスカントリー競技場（上山市）

開催日：2月21日（水曜日）・23日（金曜日・祝日）

（注釈）21日は、ジャンプの公式練習と予備ラウンド

＜同時開催＞

雪未来ひろば

競技を大型スクリーンで放映するパブリックビューイングやステージイベント、物産販売など楽しい企画が盛りだくさんです。子供連れで楽しめる雪あそび広場も併設！

＜開催日時＞

2月21日（水曜日）12時から16時15分

2月22日（木曜日）・23日（金曜日・祝日）9時から16時

2月24日（土曜日）9時から17時30分

＜会場＞

やまぎん県民ホール前イベント広場（山形市）

各競技の様子は「国スポチャンネル」で動画でご覧になれます。

<https://japangamestv.japan-sports.or.jp/>

問い合わせ 第78回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会山形県実行委員会事務局

（教育局国民スポーツ大会推進課内）電話番号 023-630-2488

タイトル

令和4年度の決算がまとまりました

一般会計

一般会計の決算額は、歳入が7,374億8,174万円、歳出が7,246億6,445万円で、歳入歳出差引額（形式収支）は128億1,729万円の黒字となりました。歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越す事業に充てる財源を控除した実質収支は、82億719万円の黒字となりました。

歳入額 7,375 億円

(内訳)

自主財源は、県税 1,152 億円、諸収入 1,140 億円、その他 921 億円の計 3,213 億円。

依存財源は、地方交付税 1,911 億円、国庫支出金 1,370 億円、県債 642 億円、その他 240 億円の計 4,162 億円。

歳出 7,247 億円

(内訳)

商工費 1,177 億円、教育費 1,105 億円、土木費 928 億円、公債費 865 億円、民生費 853 億円、農林水産業費 500 億円、衛生費 463 億円、総務費 345 億円、警察費 269 億円、その他 742 億円。

令和 4 年度の主な取組み

・第 4 次山形県総合発展計画の基本目標である「人と自然がいきいきと調和し、真の豊かさと幸せを実感できる山形」の実現に向け、「子育てするなら山形県」の実現、「健康長寿日本一」の実現、県民幸せデジタル化、「一人当たり県民所得」の向上、やまがた強靱化の視点を重視しながら各種施策を推進

・6 月から 8 月までの豪雨被害に係る復旧や、ウィズコロナ・ポストコロナ、原油価格・物価高騰等への対応も実施

決算額の推移

平成 30 年度／歳入 5,949 億円／歳出 5,875 億円

令和元年度／歳入 6,046 億円／歳出 5,969 億円

令和 2 年度／歳入 7,173 億円／歳出 6,971 億円

令和 3 年度／歳入 7,478 億円／歳出 7,350 億円

令和 4 年度／歳入 7,375 億円／歳出 7,247 億円

決算額は、前年度と比較して、歳入と歳出は 103 億円減少しましたが、歳入・歳出ともに過去 4 番目に大きい規模となりました。

調整基金残高の推移

平成 30 年度／265 億円

令和元年度／236 億円

令和 2 年度／281 億円

令和 3 年度／432 億円

令和 4 年度／418 億円

4 年度末の調整基金（財政調整基金および県債管理基金）の残高は、前年度と比較して 14 億円減少しました。

県債残高の推移

平成 30 年度／県債残高 1 兆 1,660 億円

内訳／臨時財政対策債 4,479 億円／補正予算債 594 億円／災害復旧事業債 114 億円／その他県債 6,473 億円

令和元年度／県債残高 1 兆 1,732 億円

内訳／臨時財政対策債 4,404 億円／補正予算債 677 億円／災害復旧事業債 128 億円／その他
県債 6,522 億円

令和2年度／県債残高 1 兆 1,813 億円

内訳／臨時財政対策債 4,293 億円／補正予算債 818 億円／災害復旧事業債 163 億円／その他
県債 6,538 億円

令和3年度／県債残高 1 兆 1,775 億円

内訳／臨時財政対策債 4,227 億円／補正予算債 948 億円／災害復旧事業債 178 億円／その他
県債 6,423 億円

令和4年度／県債残高 1 兆 1,619 億円

内訳／臨時財政対策債 3,985 億円／補正予算債 1,090 億円／災害復旧事業債 187 億円／その
他県債 6,358 億円

4年度末残高は、前年度と比較して156億円減少しました。また、「その他の県債」残高が元年度末残高を下回るという行財政改革プランの目標を達成しました。

公営企業会計

公営企業4会計の合計で、総収益は131億5,039万円、総費用は97億3,872万円となり、純利益は前年度に比べ3億340万円減少し、34億1,167万円となりました。

これは、発電所の定期点検に伴う運転停止等による電気事業の収益の減少や、令和4年6月及び8月の豪雨に伴う浄水処理経費の増等による水道用水供給事業の費用の増加などによるものです。

各会計別の決算の状況

電気事業／

総収益／60億9,400万円

総費用／35億3,100万円

純利益／25億6,300万円（前年度比1億円の減）

工業用水道事業／

総収益／5億5,300万円

総費用／4億6,500万円

純利益／8,800万円（前年度比1,400万円の減）

公営企業資産運用事業／

総収益／1億5,500万円

総費用／1億3,000万円

純利益／2,600万円（前年度比5,800万円の減）

水道用水供給事業／

総収益／63億4,800万円

総費用／56億1,200万円

純利益／7億3,600万円（前年度比1億3,200万円の減）

合計／

総収益／131億5,000万円

総費用／97億3,900万円

純利益／34億1,200万円（前年度比3億300万円の減）

病院事業会計

総収益は427億8,700万円、総費用が409億4,300万円で、総収支は前年度に比べ5億9,900万円減少し、18億4,400万円の純利益となりました。

これは、診療単価の上昇に伴い医業収益が増加したものの、高額医薬品の増や手術件数の増に伴う材料費の増等により、医業費用が増加したことなどによるものです。

県立病院の決算の状況

中央病院

総収益／259億7,900万円

総費用／240億9,500万円

総収支／18億8,400万円（前年度比2億6,500万円の減）

新庄病院

総収益／99億7,200万円

総費用／94億5,200万円

総収支／5億2,000万円（前年度比1億5,700万円の減）

河北病院

総収益／37億3,700万円

総費用／38億8,600万円

総収支／マイナス1億4,900万円（前年度比1億1,100万円の減）

こころの医療センター

総収益／30億5,900万円

総費用／32億1,100万円

総収支／マイナス1億5,200万円（前年度比6,100万円の減）

本局

総収益／4,000万円

総費用／2億9,900万円

総収支／マイナス2億5,800万円（前年度比400万円の減）

合計

総収益／427億8,700万円

総費用／409億4,300万円

総収支／18億4,400万円（前年度比5億9,900万円の減）

注釈 単位未満を四捨五入しているため、合計や差し引きが一致しないことがあります。

問い合わせ

一般会計／会計局会計課 電話番号 023-630-2716

調整基金、県債については総務部財政課 電話番号 023-630-2044

公営企業会計／企業局総務企画課 電話番号 023-630-2735

病院事業会計／病院事業局県立病院課 電話番号 023-630-3104

<10 から 11 ページ>

タイトル **県政トピックス** こんなことがありました

1) 国際交流を深め、山形の誇りを世界へ

ブラジル山形県人会創立 70 周年記念式典ほか（令和 5 年 10 月 26 日から 11 月 4 日ブラジルほか）

ブラジル山形県人会の創立 70 周年の祝賀とペルー山形県人会への訪問並びに米国での県産日本酒プロモーションのため、吉村知事が各国を訪問しました。ブラジルおよびペルーでは、本県との友好親善に寄与された方々に表彰状・感謝状をお贈りし、交流を深めるとともに、米国ロサンゼルスでは、全国新酒鑑評会において金賞を受賞した 20 の酒蔵の日本酒を現地流通業者等に PR しました。今後も、国際交流の拡大および県産品の輸出促進に取り組んでいきます。

2) 「つや姫」「雪若丸」を関西・中京にお届け

新米トップセールス（令和 5 年 11 月 9 日 大阪府大阪市ほか）

大阪市の高島屋大阪店および名古屋市の名鉄百貨店本店で、吉村知事が新米の PR を行いました。吉村知事は「今年は記録的な猛暑でしたが、生産者の皆さんの努力で、大変おいしい『つや姫』『雪若丸』ができました。ぜひ、山形の味覚をご堪能いただき、笑顔になってください。」と呼びかけながら来店者にお米を直接手渡しました。今後とも、「つや姫」の全国トップブランド評価のさらなる向上と、「雪若丸」の認知度向上に取り組んでいきます。

3) アランマーレ山形、V1 ホームゲームで観客を魅了

アランマーレ山形 VS デンソーエアソービーズ（令和 5 年 11 月 11 日 鶴岡市）

バレーボールのVリーグ女子で1部昇格を果たしたアランマーレ山形が、小真木原総合体育館でV1初のホーム戦に臨みました。一進一退の攻防の末1-3で敗れ、初白星とはなりませんでしたが、たくさんの観客が選手たちを励ました。また、会場では、酒田光陵高校の生徒たちがマルシェを開催し、試合を盛り上げました。1月20日（土曜日）・21日（日曜日）には県総合運動公園総合体育館で試合が予定されています。皆さん、アランマーレ山形を応援しましょう。

クレジット PRESTIGE International Inc.

タイトル **県議会だより** 第 100 号

県会議の最新情報コチラから今すぐアクセス！

<https://www.pref.yamagata.jp/kensei/assembly/index.html>

新年のごあいさつ

皆さまには、幸多き新年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

県議会では、物価高騰対策の更なる強化と災害に強い県土づくりを促進し、県民の皆さまの安

全・安心な暮らしを守るために全力で取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

森田 廣 議長

決算審査の概要

令和4年度山形県一般会計歳入歳出決算など17決算及び決算に関連した4議案は、決算特別委員会における審査を経て、12月4日の本会議において、認定・可決されました。

決算特別委員会の総括質疑における主な内容は下記のとおりです。

総括質疑（10月25日）

自由民主党 能登淳一 議員 村山市選挙区

◆新型コロナ対応の経験を生かした今後の感染症危機管理 など

県政クラブ 梅津庸成 議員 山形市選挙区

◆景気回復のための道路整備に関連する道路関連事業債の更なる活用 など

地域議員協議会を開催

11月20日、各総合支庁において、地域議員協議会を開催しました。

それぞれの地域における行政課題や施策展開について、地元選出の県議会議員が幅広く調査・審議し、さまざまな提案を行いました。

写真キャプション 西村山・北村山地域議員協議会の様子

生徒・学生と県議会議員との意見交換会を開催

<東北文教大学（11月10日）>

「魅力ある山形県にするには」、「保育・教育の現場における課題」の2班に分かれて実施し、実習体験などに基づく率直な意見がたくさん出されました。また、終了後に議場見学を行いました。

<鶴岡中央高等学校（11月22日）>

「若者の未来 山形の将来」をテーマに、子育て支援、人口減少・地域活性化、若者の政治参加などの5班に分かれて意見交換を行いました。高校生の目線からのさまざまな提案がありました。

「県議会ナビボリューム.08」を発行

県議会の仕組みや役割、議会の活動が若者の生活にどう結び付くかなどをわかりやすく掲載した若者向け広報誌「県議会ナビ」の最新号を発行しました。大学生との座談会や、傍聴体験レポートなどを掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

「県議会ナビ」の内容はこちらから

https://www.pref.yamagata.jp/600006/kensei/assembly/outline/assemblypublic/gikainavi_latest2023.htm

！

問い合わせ 編集発行／県議会事務局政策調査室 電話番号 023-630-2846

詳しくは検索窓に「山形県議会」と入れてクリック。

<12 から 13 ページ>

タイトル

カーボンニュートラルやまがた県民運動 家庭で取り組む脱炭素アクション

第3回・行動での省エネ

2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて、私たちが今からできる取組みを全4回シリーズで紹介します。

省エネは住宅や家電、自動車などを「かえる」ことのほか、一人ひとりのちょっとした心がけにより行えるものがあります。日々の生活での行動を少し見直すだけで省エネにつながりますので、この機会に改めて私たちの行動を見直してみませんか？

宅配便は1回で受け取ろう！

再配達により荷物を受け取ると、配達する車から二酸化炭素が追加で排出されてしまいます。日時指定や置き配、宅配ボックスなどを利用し、できるだけ1回で荷物を受け取りましょう。

暖房は適切な温度で使用しよう！

冬の暖房設定は20度を目安に、無理のない範囲で。部屋の暖めすぎには注意しましょう。また、古いエアコンをそのまま使い続けるよりも、省エネ性能の高いエアコンに買換えれば省エネの効果はより高まります。

省エネ家電買換えキャンペーン実施中！！

県では省エネ性能の高い家電に買換えた方に、先着で県産品カタログギフトをプレゼントするキャンペーンを2月5日（月曜日）まで実施しています。この機会にぜひご利用ください。

対象家電：エアコン、冷蔵庫、エコキュート、テレビ、LED天井照明

詳しくはこちら <https://yamagata-shoenekaden.com/>

問い合わせ 環境企画課 電話番号 023-630-2335

タイトル **地域の旬だより** 各地からの情報をお届けします。

大阪エリア 大阪国際空港で本県の魅力をPR！

大阪事務所では、昨年11月29日に山形空港からの就航地である大阪国際空港（伊丹空港）で山形県のPRイベントを開催しました。

「つや姫」に続くブランド米「雪若丸」のさらなる認知度向上と、本県への観光誘客につなげようと、利用客に対して山形県産「雪若丸」と観光パンフレットを配布しました。受け取った方からは「山形に行ってみたい！」「雪若丸、おいしいよね！」と声をかけていただき大変好評でした。

また、搭乗口では日本航空の協力によりこの日限りの特別アナウンスを行っていただき、山形県の魅力を大いに発信することができました。

今後も大阪事務所では、さまざまな活動を通して、関西をはじめ西日本の皆さんに県産品や本県の観光の魅力を発信していきます。

問い合わせ 県大阪事務所 大阪市北区梅田 1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階

電話番号 06-6341-6816

県内おススメ文化・スポーツ情報

やまぎん県民ホール（山形県総合文化芸術館）イベント情報

やまがたストリートダンスの日 2024

2年振りにやまがたストリートダンスの日が復活！県内ダンススタジオチームなどが一堂に会し、渾身のナンバーを披露するほか、東北ナンバーワンを決めるブレイキングバトルを開催。

開催日時

2月24日（土曜日）午後2時

出演

県内ダンススタジオ、高校ダンスチーム、カドカワドリームズ ほか

料金

全席指定3,500円

ミュージカル『ボディガード』

あの名曲と共に、命をかけたラブストーリーが華やかに舞台上で蘇る。1992年に世界中で大ヒットを遂げた映画を舞台化。映画の音楽をふんだんに使った大型ミュージカルが、いよいよ山形で上演！

開催日時

3月9日（土曜日）・10日（日曜日）午後2時

出演

[ダブルキャスト] 新妻聖子 メイジェイ、大谷亮平、アカネリブ、水田航生、加藤潤一 ほか

料金

SS席 13,500円から B席 8,000円

問い合わせ やまぎん県民ホールチケットデスク 電話番号 023-664-2204

（受付時間：水曜日から月曜日の10時から19時）

山形交響楽団定期演奏会情報

第314回定期演奏会

開演日時

2月10日（土曜日）午後7時

2月11日（日曜日・祝日）午後3時

出演

指揮：キンボー・イシイ

ピアノ：上原 彩子

演目

スティーン・パウルス：スペクトラ、

チャイコフスキー：ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 作品23、

メンデルスゾーン：交響曲 第4番 イ長調「イタリア」作品90

会場

山形テルサ（山形市）

前売券

A席 4,800円 ほか

第315回定期演奏会

開演日時

3月9日（土曜日）午後7時

3月10日（日曜日）午後3時

出演

指揮：オッコ・カム

フルート：知久 翔（山響首席奏者）

演目

サッリネン：交響曲 第2番「交響的対話」作品29、

ニールセン：フルート協奏曲 FS 119、

シベリウス：交響曲 第1番 ホ短調 作品39

会場

山形テルサ（山形市）

前売券

A席 4,800円 ほか

詳しくは検索窓に「山響」と入れてクリック。

問い合わせ 文化スポーツ振興課 電話番号 023-630-2903（山響担当）

プロスポーツゲーム情報

「パスラボ山形ワイヴァンズ」ホームゲーム

日付

1月20日（土曜日）午後4時

1月21日（日曜日）午後2時

対戦チーム

青森ワッツ

会場

三友エンジニア体育文化センター

日付

2月3日（土曜日）午後4時

2月4日（日曜日）午後2時

対戦チーム

バンビシヤス奈良

会場

山形県総合運動公園

日付

2月17日（土曜日）午後4時

2月18日（日曜日）午後2時

対戦チーム

滋賀レイクス

会場

山形県総合運動公園

日付

2月24日（土曜日）午後4時

2月25日（日曜日）午後2時

対戦チーム

福島ファイヤーボンズ

会場

山形市総合スポーツセンター

詳しくは検索窓に「山形ワイヴァンズ」と入れてクリック。

「アランマーレ山形」ホームゲーム

日付

1月20日（土曜日）午後1時

対戦チーム

JT マーヴェラス

日付

1月21日（日曜日）午後2時

対戦チーム

埼玉上尾メディックス

会場

山形県総合運動公園（天童市）

詳しくは検索窓に「アランマーレ山形」と入れてクリック。

問い合わせ 文化スポーツ振興課 電話番号 023-630-3156（プロスポーツ担当）

旬のやまがた美食レシピ

くるみ豆のプリン

材料（4個分）

くるみ豆（乾燥） 100 グラム、砂糖 40 グラム、卵 2 個、牛乳 250 ミリリットル、バニラエッセンス 少々、黒蜜 適量、きなこ 適量

作り方

- 1 豆を8時間ほど水につけて戻す。
- 2 1の豆を軟らかくなるまでゆで、薄皮をむいてミキサーにかける
- 3 2に砂糖、卵を加え、ペースト状になるまで混ぜ合わせる。
- 4 牛乳はひと煮立ちさせ、3に加えてよく混ぜる。
- 5 4にバニラエッセンスを加え、こし器でこし、耐熱容器に入れる。
- 6 5を蒸し器で7分（上部が固まるくらい）蒸す。加熱を止めて7分程度置き、粗熱が取れたら冷蔵庫で冷やす。
- 7 黒蜜をかけ、その上にきな粉をふりかけ完成。

伝統野菜くるみ豆

収穫時期：10月中旬

最上地域で古くから栽培されている「くるみ豆」は、くるみのようなコクのある味がすることからこの名前がつけました。色は黄色で形は丸く、昔から枝豆や煮豆のほか、みそに加工して食べられています。

問い合わせ 最上総合支庁農業振興課 電話番号 0233-29-1315

<14 から 15 ページ>

タイトル おいしい山形インフォメーション

山形県の人口と世帯数 令和5年11月1日現在（プラスマイナス前月比）

人口総数 1,025,100 人（前月比マイナス 1,128 人）

世帯数 401,529 世帯（前月比マイナス 53 世帯）

【募集】

自治医科大学入学者募集

自治医科大学は、地域の医療を担う医師の養成を目的とし、全国の都道府県が共同で栃木県に設立した大学です。一定の条件を満たした場合、入学金、授業料が免除されます。

募集学科

医学部

募集定員

全国で 123 名

出願期間

1月4日(木曜日)から17日(水曜日)午後5時必着
(郵送の場合は1月16日(火曜日)の消印有効)

第1次試験**<学力>****期日**

1月22日(月曜日)

会場

県総合研修センター(山形市)

<面接>**期日**

1月23日(火曜日)

注釈 学力試験及第者のみ実施

会場

県庁(山形市)

出願書類配布場所

県庁3階(地域医療支援課)、県内各高校、自治医科大学ホームページ

県ホームページにも情報を掲載しております。

詳しくはこちら

<https://www.pref.yamagata.jp/090013/kenfuku/iryo/ishikangoshi/jichidainyuushi29.html>

問い合わせ 地域医療支援課 電話番号 023-630-2258

【催し物】**知っていますか？北方領土**

2月7日は「北方領土の日」。また、2月は「北方領土返還運動全国強調月間」です。各庁舎ロビーなどで北方領土についてのパネル展を開催します。

開催場所

置賜総合支庁(米沢市)

開催期間

1月22日(月曜日)から26日(金曜日)

開催場所

最上総合支庁(新庄市)

開催期間

1月29日(月曜日)から2月2日(金曜日)

開催場所

県庁（山形市）

開催期間

2月5日（月曜日）から9日（金曜日）

開催場所

庄内総合支庁（三川町）

開催期間

2月13日（火曜日）から16日（金曜日）

開催場所

村山総合支庁（山形市）

開催期間

2月19日（月曜日）から22日（木曜日）

問い合わせ 広報広聴推進課 電話番号 023-630-2106

【お知らせ】**献血にご協力ください**

若い世代の献血者が減少しています。「はたち」の若者を中心に、幅広い方々に献血へのご理解とご協力をいただくため、2月末まで「はたちの献血」キャンペーンを実施しています。献血の申込はこちらへ。

献血ルームサクランボ**住所**

山形市香澄町 2-2-36 山形センタービル5階

電話

フリーダイヤル 0120-107-093

予約受付時間

午前9時から午後5時

注釈 ご来場前日までの上記時間内で予約をお願いします。

他にも、県内のスーパーなどへ移動献血車が運行しています。バスの運行状況・予約や献血ルームの詳細についてはこちら
<https://www.bs.jrc.or.jp/th/yamagata/index.html>

問い合わせ 健康福祉企画課 電話番号 023-630-2332

児童・障がい児（者）に関する各種手当のお知らせ**1 児童手当**

対象

中学校卒業までの子どもを養育している方

支給期間

子どもが15歳に達した年度末まで

支給月額

子どもの年齢

3歳未満

子ども1人あたり

一律15,000円

子どもの年齢

3歳以上小学校修了前

子ども1人あたり

10,000円（第3子以降は15,000円）

子どもの年齢

中学生

子ども1人あたり

一律10,000円

注釈 子どもを養育している方の所得の状況に応じて、月額一律5,000円の特例給付、又は支給されない場合があります。

支給月

6・10・2月にその月の前月までの4カ月分を支給します。

2 児童扶養手当

対象

ひとり親家庭の母、父または養育者

支給期間

子どもが18歳に達した年度末まで（障がいがある場合は20歳に達するまで）

支給月額

子ども1人目

<支給区分>

全部支給 44,140円

一部支給 44,130円から10,410円

子ども2人目

10,420円から5,210円加算

子ども3人目以降

1人につき6,250円から3,130円加算

支給月

1・3・5・7・9・11月にその月の前月までの2カ月分を支給します。

3 特別児童扶養手当

対象

重度から中度の障がいがある子どもを在宅で監護・養育している方

支給期間

子どもが20歳に達するまで

支給月額

1級 53,700円

2級 35,760円

支給月

4・8・12月にその月の前月までの4カ月分を支給します。

4 特別障害者手当（障害児福祉手当）

対象

重度の障がいがあり、在宅で生活している方

支給月額

障害児福祉手当（20歳未満）15,220円

特別障害者手当（20歳以上）27,980円

支給月

2・5・8・11月にその月の前月までの3カ月分を支給します。

申請窓口

各市町村福祉担当課

注釈 いずれの手当も所得制限・障がい程度など一定の要件があり、認定を受けた場合、申請月の翌月分から支給されます。

問い合わせ

- 1 お住まいの市町村児童手当担当課
- 2・3 子ども家庭福祉課 電話番号 023-630-2263
- 4 障がい福祉課 電話番号 023-630-2275

迷惑電話防止機能付き固定電話機への買い換えキャンペーン

山形県警察では、特殊詐欺被害を防止するため、迷惑電話防止機能付き固定電話機への買い換えキャンペーンを実施しています。

特殊詐欺の犯人からの電話（アポ電）の多くは自宅の固定電話にかかってきており、犯人からの電話を受けないためには、迷惑電話防止機能付き固定電話機を設置し、特殊詐欺の犯人に犯行を断念させて電話を切らせることが重要です。この機会に買い換えませんか？

申請期間

3月10日（日曜日）まで

補助金額

最大5,000円のギフトカードを交付します。

詳しくはこちら キャンペーン特設サイト

<https://denwakaikae.com>

キャンペーン事務局 電話番号 050-3818-9655

問い合わせ 警察本部生活安全企画課 電話番号 023-626-0110

ストップ！油流出！守ろう、きれいな河川

冬は灯油を扱う機会が増え、事業所や一般家庭からの油の流出事故も増えてきます。その多くは、灯油の小分け中にその場を離れたことや落雪や除雪作業による配管の破損が原因です。油を流出させた場合は、対応に要した費用を請求されることがあります。給油中はその場を離れず、普段からホームタンクなどの確認を行って、皆できれいな河川を守りましょう！

問い合わせ 水大気環境課 電話番号 023-630-2204

応急手当講習を受講しましょう

突然の病気などで目の前で人が倒れ、心肺機能停止の状態になったとき、勇気をもって胸骨圧迫（心臓マッサージ）やAEDを使用した応急手当を行うことが大切です。

救急車が現場に到着するまでの間に、応急手当を行うことによって、生存率が上がります。

いざという時に落ち着いて行動するためにも、応急手当講習を受講してみませんか。

講習会について詳しくはこちら

https://www.pref.yamagata.jp/020080/bosai/kochibou/bousai_jouhou/kyouikukeihatsu/kenshubousaievent/oukyuuteatekoushu.html

問い合わせ 消防救急課 電話番号 023-630-2228

山形県精神科救急電話相談

県精神科救急情報センターでは、「精神科救急電話相談」を実施しています。精神的な症状の急激な悪化など急を要する相談について、専門のスタッフが相談内容に応じて受診の必要性の判断や医療機関の紹介などを行います。

専用ダイヤル

電話番号 0570-022-553

受付時間

平日 午後5時30分から午後10時

土日・祝日／午前9時から午後10時

かかりつけの医療機関がある場合は、まず、そちらにご相談ください。

また、緊急でない一般的な相談は、最寄りの保健所や心の健康相談ダイヤル（023-631-7060）にご相談ください。

問い合わせ 障がい福祉課 電話番号 023-630-2240

プレゼントクイズ

若者の県内定着・回帰の促進に向けて、県内外の高校生や大学生などが「やまがた〇〇〇〇アンバサダー」となって、魅力発信を行っています。さて、〇〇〇〇には何が入るでしょうか？

1等 お米のロールケーキ（プレーン）【5名様】

コメル

第3回山形のうまいもの「ファインフードコンテスト」

菓子部門 最優秀賞畜水産加工品部門 最優秀賞

2等 山形県産プレミアムジュース「サンふじ」【10名様】

長井中央青果株式会社

第3回山形のうまいもの「ファインフードコンテスト」飲料部門 最優秀賞

正解者の中から抽選で賞品（指定はできません）をプレゼント！

はがきに①クイズの答え②「県民のあゆみ」への感想など③郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入してお送りください。Eメールでの応募の場合は、本文に①から③をご入力の上、タイトル「プレゼントクイズ」で、y-ayumi@pref.yamagata.jp に送信してください。

あて先

郵便番号 990-8570（住所は不要です）山形県広報広聴推進課「県民のあゆみ」1月号プレゼントクイズ係

締め切り 2月29日（木曜日）（当日消印有効）

注釈 応募いただいた個人情報は、賞品発送と「県民のあゆみ」の記事作成にのみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。なお、当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

<16 ページ>

タイトル **潜入レポート**

どうなってるの!?

除雪車

雪道の安全を守る除雪車。

除雪はどんな仕組みで行われるの？

さまざまな除雪車とたくさんの

オペレーターが冬の安全を支えているんだ。

雪が積もると出動する除雪車。大きなブレードで道路の雪を押し出す「除雪ドーザー」や、回転刃で道路脇にたまった雪などを崩して飛ばす「ロータリー除雪車」、でこぼこに積もった雪を削って平らにする「除雪グレーダー」、歩道の除雪を行う「小型除雪車」など、さまざまな種類の除雪車が活躍しています。

除雪車が出動する目安となる雪の量は、車道が10センチから15センチ、歩道が15センチから20センチです。積雪量の観測や天気予報などから出動するかどうかを決めます。除雪作業は、通常、

道路の交通量が少なく、安全に作業ができる深夜から早朝にかけて行いますが、雪が多く降り続くような場合は、日中も継続して除雪を行います。

県道などの県が管理する道路では、ひと冬で約1,200人のオペレーター（運転手）が交代で除雪を行っています。高い技術を持ったたくさんのオペレーターが山形の冬の道路を守っているのです。

写真キャプション 稼働しないシーズンは県内各所の除雪基地に保管しています

ヒミツポイント

<大きな除雪車を守る小さな部品>

回転刃が縁石などにぶつかった際、回転刃を固定する「シャーピン」が先に壊れることで、回転刃を守り除雪できなくなることを防ぎます。

<安全第一、二人で周囲を確認！>

除雪ドーザーやロータリー除雪車での除雪作業は、運転をする人と周囲の安全を確認する人の二人一組で行います。事故防止のために声かけをしながら安全に。

<除雪車の運転には2つの資格が必要！>

大型の除雪ドーザーなどのオペレーターは、「大型特殊免許」のほかに「車両系建設機械技能講習修了」などの専門の資格を持つ除雪のプロフェッショナルです。

<これが雪の量をはかる雪尺>

県内各地の雪の量を調べるために、約80か所の観測地点があります。一般の住宅にもあるので、もしかしたら近くに観測地点があるかも？

渋谷建設株式会社 オペレーター

金子 遼太（かねこ りょうた）さん

雪が降っても県民の皆さんが安全で快適に道路を利用できるよう、丁寧な除雪を心がけています。道路に雪を置かないなどの排雪ルールにご協力いただき、みんなで冬の道路の安全を守っていきましょう。

奥付

山形県広報誌 県民のあゆみ 令和6年1月号 637号

奇数月1日発行 編集発行 山形県広報広聴推進課

郵便番号 990-8570 山形市松波二丁目8番1号 電話番号 023-630-2534

表紙題字 山形県知事 吉村美栄子

県ホームページアドレス <https://www.pref.yamagata.jp/>